

要点の整理

学習日 月 日

1 日本の山地・山脈 [] にあてはまる語句を答えなさい。

変動帯	変動帯は□(1)[プレート](地球の表面を覆う、厚さ100km程度の硬い岩石)がぶつかるなどする場所にある。(1)の境界周辺は地震が多く、□(2)[マグマ](高温の液体となった岩石)が地下深くにあって火山活動が活発である。
山地	本州の中央部には、□(3)[日本アルプス]と総称される、飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈の3つの山脈が連なっている。3000m級の険しい山々が連なっている。 (3)の東側には□(4)[フォッサマグナ]と呼ばれるみぞ状の地帯があり、日本の地形はこれを境に東西に分けられる。

2 日本の川・平地・海岸・海洋① [] にあてはまる語句を答えなさい。

川と平地	川は、山々から流れ出し、上流から下流に土砂を運んで□(1)[平野](標高が低く、海に面した平坦な場所)や□(2)[盆地](山に囲まれた平坦な場所)を形成する。
平地の地形	□(3)[扇状地]…川が山間部から平地に出た所に土砂がたまってできる、おうぎ形の地形。水はけがよく、果樹園などに利用。 □(4)[三角州]…川が運んできた細かい土砂が河口付近にたまってできる平坦な地形。水田や住宅地に利用。 □(5)[台地]…川や海沿いの平地よりも一段高い平坦な場所。畑や茶畑、住宅地に利用。

3 日本の川・平地・海岸・海洋② [] にあてはまる語句を答えなさい。

海岸	□(1)[リアス海岸]…小さな岬と湾が入り組んだ海岸。養殖がさかん。 □(2)[砂浜海岸]…一面砂におおわれた海岸。なめらかな海岸線が続く。 □(3)[サンゴ礁](サンゴが長い時間をかけて積み重なった地形)に囲まれた海岸もみられる。
海底	近海の海底には、浅くて平らな□(4)[大陸棚]が広がっている。 太平洋側の(4)の先には、深さ8000mをこえる□(5)[海溝]がある。
暖流・寒流	決まった方向に移動する海水の流れを□(6)[海流]といい、暖流と寒流に分けられる。 日本近海の暖流…□(7)[黒潮(日本海流)](太平洋沖)と対馬海流(日本海沖)。 日本近海の寒流…□(8)[親潮(千島海流)](太平洋沖)とリマン海流(日本海沖)。 (7)と(8)が出会う太平洋の日本近海は、□(9)[潮目(潮境)](異なる性質の海水がぶつかる水域)となっており、世界有数の漁場である。

4 日本の気候の特色 [] にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 本州、九州、四国は主に、世界の気候帯のうちの[**温帯**]にふくまれる。
 □(2) 日本の気候は、[**四季**]の変化がはっきりしていることが特色となっている。

□(3)[北海道]の気候	亜寒帯（冷帯）。冬の寒さが厳しい。はっきりした梅雨がない。
□(4)[日本海]側の気候	冬に雪が多い。
□(5)[太平洋]側の気候	冬は晴天の日が多く、夏に雨が多い。
□(6)[内陸]の気候	降水量が少ない。昼と夜、夏と冬の気温差が大きい。
□(7)[瀬戸内]の気候	一年中温暖で、降水量が少ない。
□(8)[南西諸島]の気候	一年を通して雨が多い。冬でも温暖。

瀬戸内の気候は、夏は四国山地、冬は中国山地に季節風がさえぎられるため、一年を通して降水量が少ない。

5 日本の自然災害 [] にあてはまる語句を答えなさい。

大地震が原因の災害	ゆれによる建物の倒壊。地すべり。地盤 ^{じばん} の液状化。地震で海底の地形が変化した場合は、海水が陸におし寄せ ^{おしよ} せる□(1)[津波]も発生。
火山活動が原因の災害	火山灰や溶岩の噴出。□(2)[火砕流](高温のガスが火山灰などとともに高速で流れる現象)。
大雨が原因の災害	大量の水があふれる□(3)[洪水]や□(4)[土石流](山腹や川底の石や土砂が下流へ一気に押し流される現象)。
その他の災害	台風の影響で海水面が上昇する□(5)[高潮]。夏の低温で作物の生育が悪くなる□(6)[冷害]。水不足。雪害。

6 自然災害への備え [] にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 自然災害の被害を受けることを防ぐ[**防災**]とともに、被害をなるべく小さくすることを旨とする減災の取り組みが進められている。
 □(2) 災害発生の際は、□①[**公助**](国や都道府県、市区町村などによる救助や支援)にたよるだけでなく、自助や、住民どうしによる□②[**共助**]が求められる。

7 日本の人口の特色 [] にあてはまる語句を答えなさい。

人口分布	□(1)[三大都市圏](東京、大阪、名古屋を中心とする都市圏)や政令指定都市に人口が集中。都市部が過密となる一方、山間部や離島などでは過疎化が進む。
人口構成	15歳未満の人口を□(2)[年少人口]、15～64歳の人口を生産年齢人口、65歳以上の人口を□(3)[老年人口]という。 日本では、総人口に占める(2)の割合が低下する□(4)[少子化]と、(3)の割合が高まる□(5)[高齢化]がともに進行している。 男女別・年齢層別の人口構成を表した□(6)[人口ピラミッド]の過去と現在を比較 ^{ひかく} すると、日本は「富士山型」から「□(7)[つぼ]型」へと変化していることが分かる。

日本の山地・山脈

- (1) 地球の表面のうち、土地が盛り上がったたり、沈んだりする動きが活発な所を何というか。
- (2) いくつかの山がまとまっている所をまとめて何というか。
- (3) (2)のうち、山が特に細長く連なっている所を何というか。

(1) 変動帯

(2) 山地

(3) 山脈

日本の川・平地・海岸・海洋

- (4) 扇状地と三角州のうち、農地としては水田として利用されることが多いのはどちらか。
- (5) 日本の近海を流れる海流のうち、黒潮（日本海流）や対馬海流は、寒流、暖流のどちらか。
- (6) 日本の近海を流れる海流のうち、親潮（千島海流）は、寒流、暖流のどちらか。

(4) 三角州

(5) 暖流

(6) 寒流

日本の気候の特色

- (7) 世界の5つの気候帯のうち、北海道が属する気候帯は何か。
- (8) 日本の気候に大きな影響をあたえている、夏と冬で吹く向きが変わる風を何というか。
- (9) 日本の広い範囲で、6月から7月ごろにかけて続く長雨の時期を何というか。
- (10) 夏から秋にかけて日本をおそい、強風と大雨をもたらす、熱帯付近で発生する低気圧が発達したものを何というか。

(7) 亜寒帯（冷帯）

(8) 季節風

(9) 梅雨

(10) 台風

日本の自然災害

- (11) 地震の揺れによって、地盤が液体のようにやわらかくなる現象を何というか。
- (12) 日本各地に分布しており、火砕流の被害などをもたらす一方で、美しい景観も生み出しているものは何か。
- (13) 大雨や強風、雷など大気の状態を原因とする自然災害をまとめて何というか。

(11) 液状化

(12) 火山

(13) 気象災害

自然災害への備え

- (14) 海底の深い部分にあるみぞで、巨大地震の発生が予測されている、静岡県から宮崎県にかけての太平洋沖に位置するものを何というか。
- (15) 災害発生時に、共助とともに求められる、自分自身や家族を守ることを何というか。
- (16) 都道府県や市区町村などが作成している、さまざまな自然災害の被害予測などを記した地図を何というか。火山噴火の被害想定や予想される津波の浸水域などを地図上に表したものを。

(14) 南海トラフ

(15) 自助

(16) ハザードマップ

日本の人口の特色

- (17) 人口50万以上で、政令によって都道府県と同等の特別な権限をもつ大都市を何というか。
- (18) 住宅不足や交通渋滞などの問題の原因となる、人口が集中しすぎる状態を何というか。
- (19) 人口が流出して経済活動がおとろえ、地域社会を維持することが困難になる状態を何というか。
- (20) 年少人口の割合の低下と老年人口の割合の上昇がともに進むことを何というか。

(17) 政令指定都市

(18) 過密

(19) 過疎

(20) 少子高齢化